



校長室だより

校長 菅原 定志

頑張れ 生徒会

東北地方も梅雨入りし、どんよりとした雲が広がる毎日となっています。早く梅雨が明けないかと思っているのは私だけでしょうか（でも、ある程度雨が降らないと水不足になってしまうとは知りながら・・・）。

6月1日に学校が再開し、約1ヶ月が経過しようとしています。部活動の練習も本格化し、そして週2回の7時間授業。私は「中学生って超人だなあ」と思うことが多々あります。疲れた表情を見せても、次の瞬間元気になっている。私にはうらやましい限りです。そんな超人な中学生でも、疲れもピークかもしれません。健康管理、よろしくお願いします。

さて、ホームページでも紹介しましたが、生徒会の委員会活動が活発に行われています。どの委員会も工夫を凝らした活動が行われています。生徒会活動が活発な学校は、生徒のパワーがあふれた素晴らしい学校と言われています。継続してもらいたいと願っています。

また、22日（月）の朝には、生徒総会資料の読み合わせが、校内放送を使って行われていました。私も生徒総会資料を、じっくりと読ませてもらいました。そして、総会資料の充実した内容に驚かされました。私自身も、ずいぶん前ですが生徒会を担当し、生徒と一緒に総会資料の作成にあたったことがあります。今思えば、前年度のものを少し変えただけのもので終わりにさせていました。しかし、本校の生徒総会資料は全く違うものでした。

たとえば、基本方針として6つの事項が掲げてあります。その中の「学校生活をより良くする」の中には、次のように書かれています。「自分から積極的に挨拶ができていない生徒がいることが課題である。これを踏まえ、形態を工夫しながら挨拶運動を継続していく他、普段から誰にでも挨拶を心掛け、『あいさつが 大峠山に こだまする』学校をより一層実現させていく」。自分たちの課題を把握し、それに対する具体的な改善策を示す。なかなか大人でもできないことです。できれば自分の弱さは見せたくないし、見られたくない、そして認めたくないはずです。それが書かれてあるところに驚きと鹿折中学校の伝統の力、生徒の力を見せつけさせられました。

生徒総会は、29日（月）に行われます。活発な議論が交わされる総会になるものと、大いに期待しています。頑張れ、鹿峰会！

別件ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関して、気仙沼市教育委員会から次のような指示がありました。

発熱した生徒の解熱後の登校について

解熱後3日間健康観察をしてから登校させてください。出席停止とします。

ただし、病院で診察を受け、新型コロナウイルス（疑いを含む）以外の診断名がついた場合は、解熱後3日間登校を見合わせる必要はありません。症状が回復したら登校して構いません。

発熱した場合は、病院を受診し、診察結果を学校にお知らせください。よろしくお願いします。